

Civic Pride

豊かな歴史が育んだ
遺跡や自然が多く、
太古の歴史を物語る
貴重な史跡が残る
古代ロマンあふれる
魅力を体感することができます。

継 継



3



4

1 国指定史跡 柳田布尾山古墳

全長107.5メートルの大きさと、全国では9番目、日本海に面した地域で最大の前方後方墳です。かつての水見に強力なリーダーがいたことを物語る史跡です。



2 国指定天然記念物

十二町潟オニバス発生地

富山県内では氷見市の十二町潟のみに生息していましたが、昭和54年に記録されて以来、自生地には発生していない(レッドデータブックとやま,2002)とされていましたが、潟内の浚渫やガマ刈りの効果もあり、平成17年から氷見市の十二町潟での自生が確認されるようになりました。その結果、レッドデータブックとやま2012において、絶滅種から絶滅危惧I種に改められました。

3 国指定重要無形民俗文化財

論田・熊無の藤箕製作技術

この地区における藤箕生産は、およそ600年前に天台僧により伝わったとされ、加賀藩政期に藤箕の献上し、その出来ばえを賞賛されました。現在は、民芸品としての「福箕(ふくみ)」を生産し、主に関西方面に出荷されています。論田・熊無地区は、材料の確保から生産・出荷まで一連の工程が維持され箕づくりが本来の姿で継承されている貴重な生産地です。



5

4 国指定天然記念物 上日寺のイチョウ

上日寺のイチョウは、大正15年に国指定の天然記念物に指定されました。幹周り12メートルで、その太さでは富山県内の全樹木の中で第一位にランクされています。また、イチョウの雌株としては全国でも第一位ともいわれています。長年の風雪や落雷により、主幹部の上部は失われ、中央部に腐食部分が見られましたが、平成3年には国の補助を受けて樹木医による樹勢回復が行われました。

5 国指定史跡 大境洞窟住居跡

灘浦海岸に面した縄文中期～近世にいたる洞窟の複合遺跡です。奥行34m、入り口の幅16m、高さ8m。波浪によってできた海食洞で現在の床面は海面より約4m高くなっています。大正7年、洞窟内にある白山社改築の際、多数の人骨、獣骨、土器類などが出土したことから、本格的な発掘調査が行われました。



6

6 国指定天然記念物 イタセンバラ

コイ科タナゴ亜科に属する純淡水魚で、昭和49年に国指定の天然記念物に指定され、平成7年に国内希少野生動植物種に指定されました。生息域は大府府の淀川水系、岐阜県および愛知県の本曾川水系、そして氷見市の万尾川および仏生寺川に限られますが、現在の安定した生息域は氷見市の万尾川のみとされています。イタセンバラは、ひみラボ水族館(氷見市惣領)で見ることができます。

「食都」の名にふさわしい豊かな味わい。



Civic Pride

キトキトの魚は

もちろん、

「氷見牛」や

「氷見カレー」なども

味覚の定番となっています。

氷見ならではの

海産物をはじめとした、名産、特産の

珍味、秘味の味が堪能できます。

恵 魚



2



3

12 ひみ寒ぶり

氷見の寒ぶりは、脂が一番のった時期(11月～2月)に水揚げされ、その美味しさで全国ブランドになっています。この季節には、ぶりのコース料理も人気です。

3 氷見牛

氷見には、古くから農耕・運搬などに使う日本在来種の牛が飼われていました。昭和に入り兵庫県但馬より雌牛を導入、改良を加え資質の優れた氷見牛となりました。現在12戸の農家が、1,000頭の肉牛を育てており、県内一の産地となっています。

4 氷見カレー

ラーメン・丼と共にB級グルメの代表として誰にも愛されるカレー。このカレーに、氷見の食材を活かさない手はない「氷見オリジナルカレー(条件「氷見産煮干し」を使用すること)」として、平成20年10月より市内の飲食店などが提供している『お店独自のカレー』です。

5 氷見のうどん

氷見のうどんは江戸時代より伝わる名物品で、つるりとした喉ごしとコシの強さが特徴です。

6 はとむぎの加工品

仏生寺の細越地区では、昭和60年より転作水田を利用しての特産品生産として集落ぐるみで栽培しています。ハトムギは「生命と健康の草」とも呼ばれ、胃をいたわり栄養価も高く健康の保持や美しい肌作りに役立つと言われています。



4



5



6

10 ひみ番屋街

漁師が漁場近くの海岸線に作る作業小屋である「番屋」をイメージした空間で、富山湾の海の幸を満喫できる店舗が並んでいます。



7



8



9



10



11

7 稲積梅

稲積地区で発見された品種。枝が丈夫で寒さに強く、自然結実率(同じ花の花粉で美になる率)も高く、富山県の気候風土に最適な種類といえます。その実は肉厚で種も小さく、酸味も十分なため、梅干や梅酒に適しているといわれています。

8 自然薯

主な生産地は山あいにある八代地区。生産される自然薯は色白で粘りが強く、適度な糖度が特徴。さらにカルシウム、ビタミン、鉄分が豊富で栄養価が高い。今では県下最大の自然薯産地です。

9 ナガラモ

ナガラモはホンダクラ科に属する茶褐色の海藻で一般には「アカモク」といい、ポリフェノールやフコダイン(海藻のぬめり成分)、各種のミネラルなど健康に良い成分が豊富に含まれています。

11 氷見三味御膳

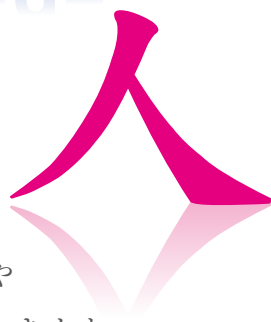
日本海の荒波をくぐり抜けてきたイキの良い魚たちは、腕の良い料理人の手によって、私たちの舌と目を喜ばせてくれます。魚介類の他に「氷見牛」や「氷見のうどん」など有名で、氷見の名物・味覚の定番となっています。



一人ひとりのまちへの思いが、未来を紡ぐ。

Civic Pride

市民一人ひとりの
力を結集し、
幸せが実感できる
まちづくり。
さまざまな市民活動や
対話を通じ、紡いでいきます。



名誉市民



あべ きよし 氏 (通称 せいじ 精二)

平成2年4月18日選定
明治35年4月19日生まれ、平成9年8月24日逝去
氷見市早借生まれ

市内のへき地や小規模校へ48年間にわたり図書やテレビ等を贈り続けられました。また、市内老人クラブ員を寿養荘に招待したり、氷見文学に「安部賞」を設定したりするなど、本市の発展に多大な功績を重ねられました。

平成2年7月、氏からの多額の寄付により、氷見市「安部」人づくり基金を設置し、翌年から、優れた功績があり、かつ将来が囑望される個人・団体を「安部賞」として表彰を行っています。



ふじ こ ふじ おえー 氏 (本名 あびこ 素雄)

平成20年6月11日選定
昭和9年3月10日生まれ
氷見市丸の内生まれ

漫画家として「忍者ハットリくん」や「プロゴルファー猿」など数々のヒット作品を手がけられました。

市内には、忍者ハットリくんのカラクリ時計や、JR氷見線の「忍者ハットリくん列車」、潮風通りの「サカナ紳士録」、海鮮館の「ひみぼうずくん」など多くの漫画キャラクターがあり、また、氷見市潮風ギャラリーでの「藤子不二雄△まんが展」の開催など、氷見の元気づくりに多大なご貢献をされました。

1 ワークショップ

参加者が自ら参加・体験し、みんなで議論を重ねあう中で新しいものを生み出していく活動で、市役所の新市庁舎整備や漁業交流施設(旧海鮮館)の利活用、市民会館耐震化など、市の諸課題について、多くの市民の皆さんの参加を得て活発な議論がなされています



▲新庁舎

2 藤子△ワールドまつり

藤子不二雄△先生の作品「忍者ハットリくん」の主人公「服部貴蔵」の誕生日である5月5日を記念し、先生の作品にちなんだゲームやアトラクションを、先生の生家の光禅寺や中心商店街などを会場に開催されます。



3 つままの会

観光ボランティアガイドグループとして、氷見に来られた来訪者に、観光地や文化財の案内や観光施設の受付、清掃なども行なっています。

4 アートNPOヒミング

ヒミングとは、場所の魅力を考えるアートプロジェクトで、氷見の海も山も里も町も人も全てをアートに変える団体です。伝馬船遊覧や農業体験も行なっています。

5 NPO九転十起交流会

京浜工業地帯の父といわれた郷土が生んだ大実業家「浅野総一郎」のゆかりの人や企業、地域と交流するとともに、阿尾漁港内の漁具倉庫を改装し、浅野の資料展示館「帰郷館」を整備されました。



第8次氷見市総合計画

2012 ▶ 2021

暮らしづくり

便利で快適な質の高い生活ができるまち

市民の誰もが災害や犯罪などの不安がなく、住み慣れた地域で生涯健やかで幸せに暮らすことができるよう、防災・防犯体制の整備や消費者行政を推進するとともに、保健・福祉・医療サービスを充実します。

また、道路、河川、水道、公園・緑地などの都市基盤の整備を推進し、海や里山、田園といった恵まれた自然との共生を図りながら、便利で快適な生活を送ることができる環境づくりに努めます。



安全で安心につつまれた生活の確保

☑防災・危機管理体制の強化

- 防災対策の強化
- 災害時における行政の対応力の強化
- 災害救援ボランティア受入体制の充実
- 消防・救急救助体制の充実

■災害に強い地域づくり

- 土砂災害防止対策等の充実
- 浸水被害防止対策等の充実
- 雪害防止対策の充実

■日常生活の安全の確保

- 交通安全対策の充実
- 防犯対策の強化
- 消費者保護の充実

健やかで心安らかな暮らしの充実



人づくり

多様な人材が生き生きとかがやくまち

次代を担う子どもたちが心豊かで健やかに育つよう子育て家庭を地域・企業・行政が一体となって支援します。

また、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、質の高い教育を実施し、優れた知性、豊かな心、健やかな体のバランスが良い、自らの未来を切り拓く力を身につけた子どもを育成します。さらに、多くの市民がスポーツや芸術文化活動等の学習を通じて自らを向上させ、その成果を発揮しながら様々な分野で活躍し、生き生きと活動できる環境を整備します。



「生きる力」をはぐくむ教育の充実



親子の笑顔がきらめく環境の整備

☑子育て支援の充実

- 健やかな子どもの成長支援
- 地域ぐるみの子育て支援の拡充
- 仕事と子育てが両立できる環境の整備
- 子育て家庭の負担の軽減

■子どもたちの健全育成

- 子どもが安心して活動できる環境づくり
- 家庭の教育力の向上
- 社会全体で子どもを守り育てる環境づくり
- 保護が必要な子どもとその家庭への支援

元気づくり

みんなが集まるにぎやかで活力あるまち

本市が「食の全国ブランドのまち」として認知され、食が元気な地域経済の源となるよう、食の魅力を生かしたまちづくりを進めます。

また、地域に根ざした産業を着実に発展させ、起業・創業などの新しい芽をはぐくむとともに、多様な分野での企業立地を進め、安定した雇用を確保します。さらに、市民が地域の魅力を再認識し、大切に守り育てることで愛着や誇りを持ち、住み続けたいとなるとともに、だれもが住みたくするようなまちを目指します。同時に、観光地としての魅力を向上させることなどにより、交流人口の拡大による地域活力の創出を図ります。

地域特性を生かした産業の振興

■農業の振興

- 農業経営の継続性の確立

■林業の振興

- 森林・林業の再生

☑水産業の振興

- 豊かな海の恵みの持続的な利用の推進
- 活力ある漁業地域づくりの推進

氷見の食・ブランドの確立

☑食を生かしたまちづくり

- 氷見の食文化の継承
- 食を核にした産業の振興

■氷見ブランドの創造と振興

- 新たなブランド育成とブランド力の向上



第8次氷見市総合計画では、目指す都市像を「人 自然 食を未来につなぐ交流都市 ひみ」とし、「暮らしづくり」「人づくり」「元気づくり」の分野で総合的・体系的に市民の皆様との協働のまちづくりを進めていくこととしています。

■みんなで支え合う福祉のまちづくり

- 地域で支え合う福祉の推進
- 地域福祉を推進する基盤の強化

■豊かな長寿社会づくり

- 生きがいつくりの推進 ●介護予防の推進
- 支援体制と介護サービス等の充実

■障害者の自立と社会参加の促進

- 障害者が地域で安心して暮らせる環境づくり
- 障害者の就労支援と社会参加の促進

■健康づくりと疾病予防対策の充実

- がん、生活習慣病予防の推進
- 心の健康づくりの推進 ●感染症予防対策の推進

■地域医療の充実

- 地域医療体制の整備 ●救急医療体制の充実

■社会保障制度の円滑な運営

- 介護保険制度の適正な運営 ●医療保険制度の円滑な運営
- 国民年金制度の周知啓発 ●生活保護制度の適正な運営

利便性の高い生活基盤の整備

■適正な土地利用の推進

- 総合的・計画的な土地利用の推進

■快適な住空間づくり

- 公園・緑地の整備 ●魅力ある住環境の整備
- 安全な水の安定供給

■道路のネットワークづくり

- 幹線道路の整備 ●生活道路の整備



■地域交通の確保

- 公共交通の活性化

■情報通信基盤の整備・活用

- 情報通信環境の充実

自然と調和した生活空間の創造



■環境にやさしい循環型社会の形成

- 環境保全意識の高揚 ●ごみの減量化・再資源化の推進
- 環境に配慮したライフスタイルの展開

■豊かな自然環境の保全と美しい景観づくり

- 自然環境の保全 ●生活環境の向上対策の推進
- 身近な水環境の保全 ●花いっぱいのまちづくりの推進

■学校教育の充実

- 確かな学力を身につけた児童生徒の育成
- 豊かな心をはぐくむ教育の充実
- 健やかな体をはぐくむ教育の充実
- 個に応じた教育支援の充実
- 高等学校・大学等と連携した教育の推進
- 幼児教育への支援

■安全で安心な魅力ある教育環境づくり

- 児童生徒が安心して楽しく学習できる環境づくり

学びによる豊かな人生の創造



■生涯学習の推進

- 学習機会の充実 ●生涯学習施設の充実

■芸術・文化の振興

- 芸術文化活動の推進 ●芸術文化の基盤づくり
- 歴史・文化遺産の保護・活用

■スポーツの振興

- 生涯スポーツに親しむ環境づくり
- 全国や世界で活躍できる選手の育成

地域を支える市民活動の活性化

■NPO・ボランティア活動等の促進

- 参加意識の醸成と人材の育成
- 活動促進のための環境整備

■男女共同参画・人権尊重社会の形成

- 男女共同参画の推進 ●人権の尊重



■地域産業・中小企業の支援

- 新産業創出の支援 ●中小企業の経営基盤の強化

■中心市街地の活性化

- 魅力ある店舗づくり ●魅力あるまちなみづくり

将来に夢が持てる雇用の創出

■企業誘致の推進と既存企業の育成

- 地元雇用につなぐ優良企業の誘致と設備投資の促進



■産業人材の確保・育成

- 担い手対策の充実 ●勤労者福祉の増進

多様で活発な交流の促進

■広範な交流・連携の促進

- シティプロモーションの推進 ●移住・半定住の促進
- 国内交流の推進・国際交流の推進

■国際化の推進と多文化共生の社会づくり

- 外国人にも住みやすい環境づくり
- 国際協力への理解と参加の促進



競争力の高い魅力ある観光都市の形成

■戦略的な観光振興

- 観光PRの強化 ●受入体制の整備 ●広域観光の推進

■個性を生かした魅力ある地域づくり

- 氷見らしさの発揮 ●観光資源の発掘と創造



ごあいさつ

氷見市長
本川 祐治郎



氷見市は、海越しに雄大な立山連峰を望み、海から里山まで広がる豊かな自然は、ひみ寒ぶりを始めとする食を育み、自然にやさしい伝統的な漁法としての定置網漁など、その恩恵に感謝し受け継ぐ、歴史や文化が数多く残る魅力に溢れたまちです。

これからは、その資源を活かし、そこに住み関わる意識的な営みを通して、故郷に対する愛着をより丁寧に育くむ Civic Pride の醸成が、まちの価値を決める大切な要素になると考えております。

この市勢要覧を通して、氷見市の魅力をより多くの方と共に感じる事ができれば幸いです。

氷見市の概要

氷見市は、「海越しに三千メートル級の立山連峰」を望むことができる世界でも希少な場所です。多くの幸をもたらしてくれる「青い海」と「みどり豊かな大地」を有し、人の心を引きつける自然の恵みに包まれています。

富山湾から水揚げされる「ひみ寒ぶり」や「クロマグロ」などキトキト（新鮮）で豊富な魚介類をはじめ、氷見牛や氷見米、地酒、ワインなど、豊かな海山の幸、市内各地で湧出している温泉、日本ではじめて発見された洞窟住居跡「大境洞窟」や万葉の歌人大伴家持ゆかりの史跡など、歴史のロマンにも満ちあふれています。



姉妹都市



長野県大町市

大町市は、長野県の北西部に位置し、北アルプスの雄大な山々をはじめ、日本古来ののどかな里山風景、仁科三湖や高瀬川、犀川等四季折々の変化に富んだ豊かな自然に恵まれたまちです。古くから「仁科の里」と呼ばれ、平安時代から600年余にわたり豪族仁科氏が栄えてきた歴史ある地域です。立山黒部アルペンルートをはじめ、豊富な湯量を誇る温泉、スキー場など多くの観光資源に恵まれ、「山岳文化都市」として毎年全国から多くの観光客が訪れています。

市の将来像である「美しく豊かな自然 文化の風薫る きらり輝くおまち」を実現するために、「市民参加と協働による地域の再生」を基本理念にしてまちづくりを進めています。



静岡県島田市

島田市は、静岡県のほぼ中央に位置し、南アルプスから駿河湾にそそぐ「大井川」の恵みを共有する静岡県の中核都市です。また、江戸時代は、華やいた東海道島田・金谷の宿場町でもあり、明治時代以降は木材関連産業、そして茶産業の一大集積地でもあります。

日本三奇祭の一つとされる「島田大祭（帯祭）」の他、「鬨まつり」、「金谷茶まつり」、「笹間神楽」など、多くの祭りや伝統芸能が開催され、訪れた人々の心に鮮やかな1ページを刻みます。

今後は、平成21年に開港した富士山静岡空港、平成24年に開通した新東名高速道路などを活用し、県内だけでなく、国内外を視野にいたした発展を目指します。



岐阜県関市

日本の人口重心地と東海北陸・東海環状自動車道の結節点を持ち、文字どおり日本の中心、岐阜県の中央部に位置する関市は、「関より東を関東、西を関西」といわれ、古来より東西交通の要衝として発展してきました。鎌倉時代より名刀「孫六」に代表される刀鍛冶の地としてその名を知られ、その技術を伝えて、現在も優れた刃物製品を生産する日本一の刃物産地です。毎年10月には「刃物まつり」が盛大に開催されます。また、清流で名高い長良川での古式ゆかしい伝統漁法「小瀬鵜飼」が毎年5月～10月に開催され、全国から多くの観光客が訪れています。

現在は、豊かな自然の恵みと受け継がれた文化を基軸とした「水と緑の交流文化都市」づくりと、市民が真に幸せを感じるまちの実現に向けた市民と行政の協働のまちづくりを進め、「日本一しあわせなまち関市」を目指しています。

自然、文化、食、いろんな秘味発見

氷見市探訪MAP

氷見市の広さ

- 面積……………230.32㎡
- 東西……………18.25km
- 南北……………21.65km
- 海岸線の長さ……………19.5km



獅子舞のすべてがわかる ひみ獅子舞ミュージアム



海の幸と大地の恵りを一度に堪能 氷見漁場外市場ひみ番屋街



回遊式庭園 光久寺の茶庭



国指定史跡 柳田布尾山古墳



中心市街地

市章



[昭和33年9月4日制定]

市章の意味／
市名「ヒミ」を象形し、波高き海に朝日の映える発展の市をあらわしたものです。



市の花木【つつじ】



市の樹木【つまま】



市の花【ゆり】

氷見市民憲章

～ みんなでつくる わたしたちのまち ～

はるかに立山連峰を望む氷見市は、海から里山まで広がる豊かな自然に恵まれています。また、先人の知恵に学びながら、様々な歴史や文化を育んできました。

この美しいふるさとに愛着と誇りをもち、さらに市民が主役となってまちづくりを進めることを目指し、ここに市民憲章を定めます。

第1章 自然と調和したまち

海と大地の恵みに感謝し 豊かで美しい自然を守ります

第2章 笑顔あふれるまち

温かい家庭や地域の中で 健やかな心と体を育みます

第3章 安全安心なまち

信頼のきずなで支え合い 心豊かに暮らせるまちを築きます

第4章 市民が協働するまち

市民一人一人が自分のよさを生かし まちづくりに参加します

第5章 活力ある交流のまち

人も心も通い合う にぎわいと活気に満ちたまちをつくります



氷見のイメージキャラクター
ひみぼうずくん

氷見へのアクセス



氷見市勢要覧

- 2014年発行
- 発行／氷見市 〒935-8686 富山県氷見市鞍川1060番地
- 企画・編集／氷見市総合政策課
TEL 0766-74-8012 FAX 0766-74-8255
<http://www.city.himi.toyama.jp/>
- 写真協力／一般社団法人 氷見市観光協会
特定非営利活動法人 アートNPOヒミング
- 印刷／小間印刷株式会社